

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	宇宙留学サマーキャンプ2018
事業主体 (連絡先)	飯田市 飯田市教育委員会 生涯学習・スポーツ課 地育力向上係
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	404,155 円

事業内容

【事前学習会】

- ・オリエンテーション
- ・事前学習会、保護者説明会

【サマーキャンプ】

- ・オリエンテーション、開講式
- ・ミッション① ドーム映像で地域を知ろう
- ・ミッション② 私たちの太陽系について学ぼう
- ・ミッション③ 飯田で発見！御池山隕石クレーター
- ・ミッション④ しらびそ高原で流れ星を数えよう！
- ・振り返り、まとめ、〇まままとめ発表、閉講式



【ミッション・コンプリート！】

【目標・ねらい】

事業効果

①特色ある「飯田・宇宙教育」の展開

飯田市の「地育力」を活かし、地域の専門家による社会教育団体である御月見天文同好会、また飯田市美術博物館の専門性の高いスタッフによる指導により、深い学びを重視した体系的な学習プログラムを実施することができた。

②人材サイクルの確立に向けた、発達段階に応じた人材育成への契機の提供

参加した児童にとっては、宇宙に関連する専門分野で活躍する地域の大人に接することにより、自身の将来の職業について具体的に考える契機となり、航空・宇宙産業のみならず、研究員志望の声も聞かれた。

③飯田市遠山郷固有の地域資源の価値の再認識と活用への意識醸成

「御池山隕石クレーター」や「しらびそ高原」といった宇宙関連のみならず、雄大な自然環境、また人々の暮らしなどが持つ固有の地域資源の価値を再認識し、今後の教育移住による地域活性化への取組の基礎となる実証研究・効果検証を行うことができた。

- ①リニア時代を見据えた特色ある教育活動の展開
- ②人材サイクルの確立
- ③地域資源を生かした地域への誇り・愛着の醸成

※自己評価【B】

【理由】

・教育移住による地域活性化について、モデル的取組である本事業の実施によって、実証研究・効果検証の段階での効果を得ることができた。

今後の取り組み

- ・飯田市では平成28年度から「飯田・宇宙教育」をスタートし、そのStep1として、特色ある飯田市教育の確立や教育移住の可能性について、「宇宙留学サマーキャンプ」事業により、学習プログラムの実証研究・効果検証を行ってきた。
- ・この成果を基に、平成31年度からは、Step2として、「宇宙教育」の知見のネットワーク化を目指し、地域の人材の連携を深め、「飯田・宇宙教育」を推進していく計画である。